

人權作品集

第25集

豊中市人権教育推進委員協議会
豊中市教育委員会



はじめに

豊中市人権教育推進委員協議会は昭和四十五年（一九七〇年）の発足以来、市民の皆様と共に地道ながら「人権草の根」運動を積み重ねてまいりました。

人権意識の高揚をはかるため、その啓発活動の一環として、昭和四十七年（一九七二年）以来、隔年ごとに市民の方々に「人権に関する作品」の募集を呼びかけてまいりました。

今回も、今年度ご応募いただきました、五四二点の作品の中から二二三点を選び『人権作品集（第二十五集）』を作成しました。

収録させていただきました作品は、人権の大切さを訴え、人間として幸せに生きる権利と願いが込められ、差別のない明るい町づくりをめざす力強さに溢れております。

この人権作品集が家庭や地域社会、学校などにおける人権啓発活動を進めるためにご活用いただければと願っています。

末筆ながら「人権に関する作品」にご応募いただきました多くの皆様方に厚くお礼申し上げます。

令和五年（二〇二三年）三月

豊中市人権教育推進委員協議会

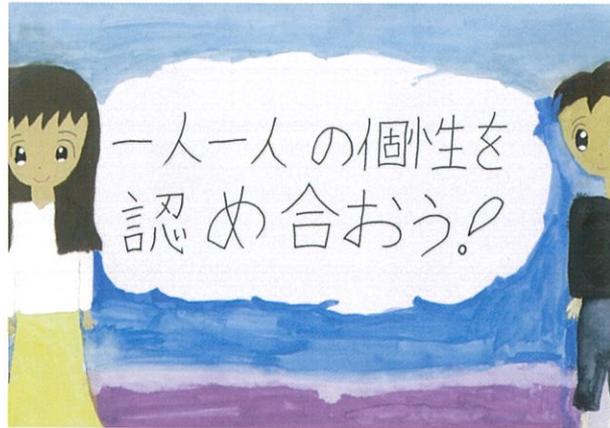
もくじ

・ポスター（絵画）…………… 3

・標語…………… 19

・作文…………… 28

・詩…………… 32



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



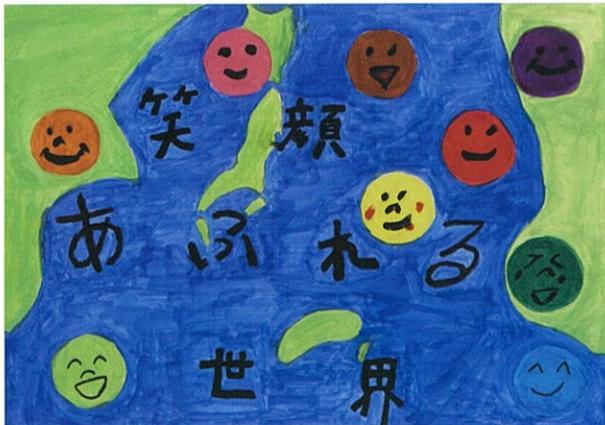
南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校

平和な世かいを
つくろう



南丘小学校



南丘小学校



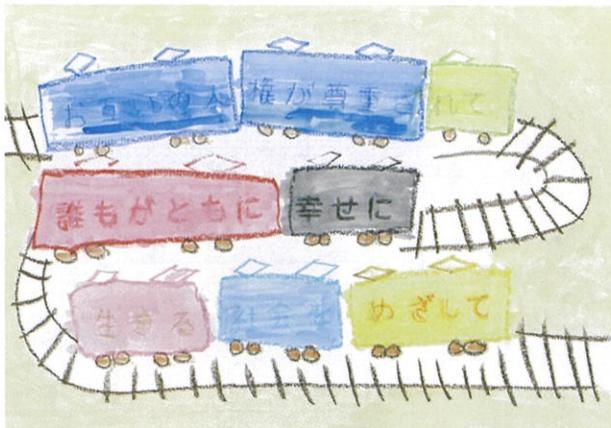
南丘小学校



南丘小学校



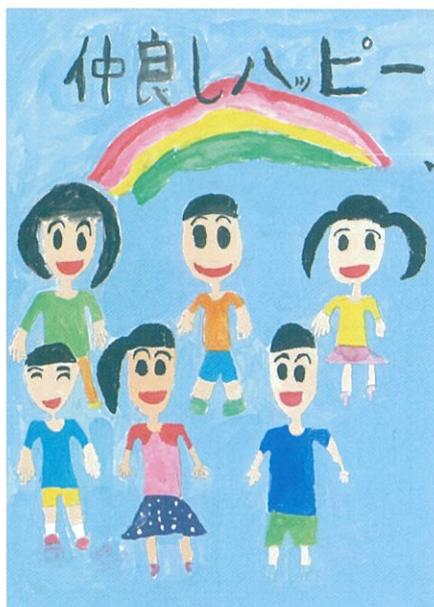
南丘小学校



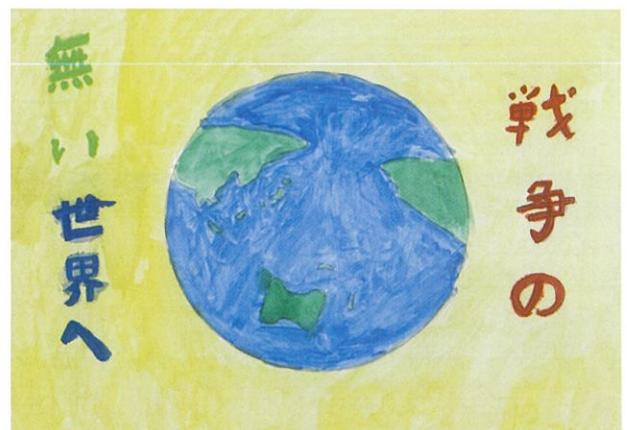
南丘小学校



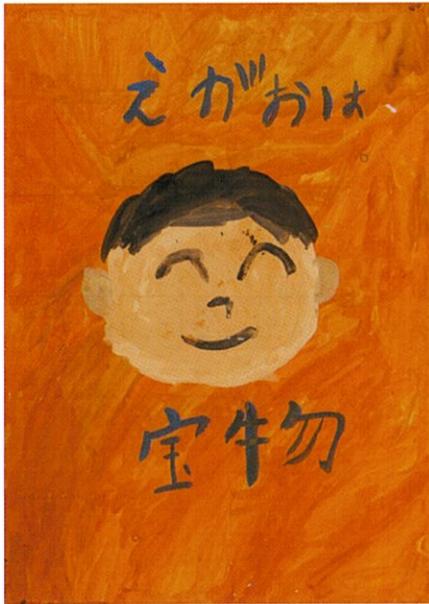
南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



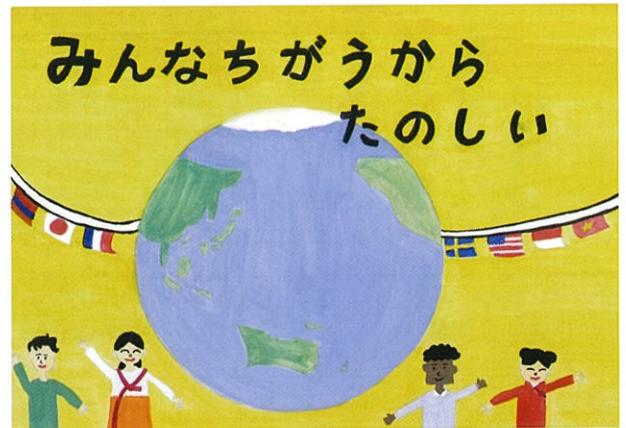
南丘小学校



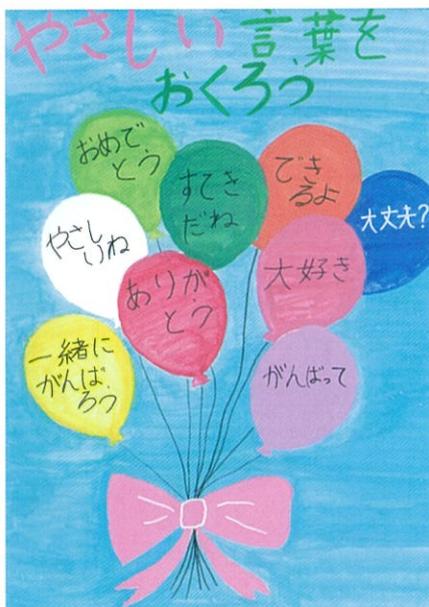
南丘小学校



南丘小学校



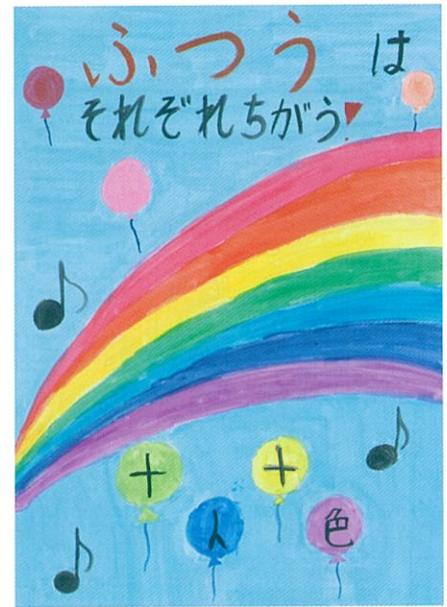
南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



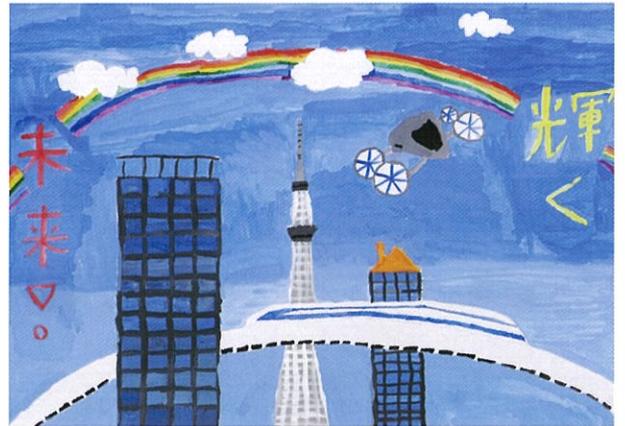
南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



南丘小学校



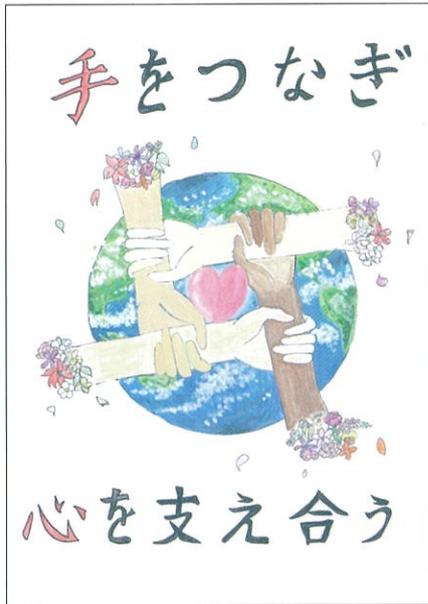
南丘小学校



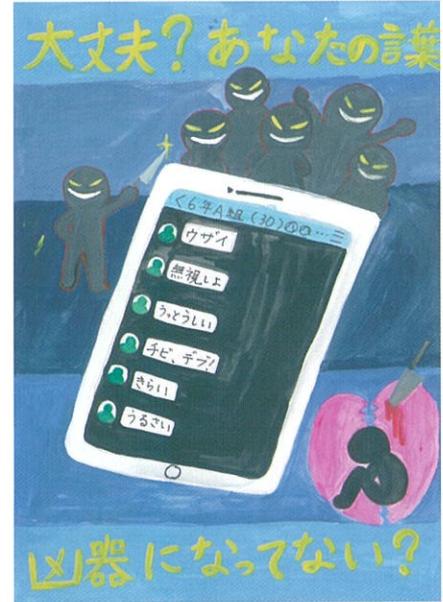
南丘小学校



克明小学校



箕輪小学校



箕輪小学校



西丘小学校



西丘小学校



西丘小学校



西丘小学校



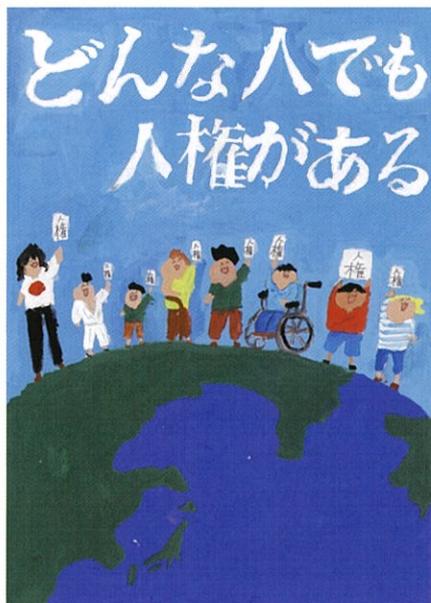
西丘小学校



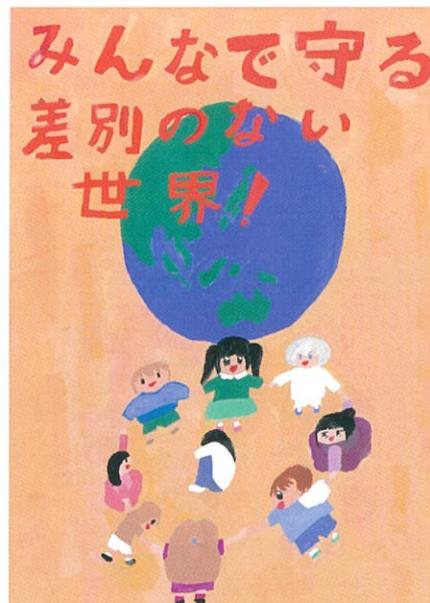
西丘小学校



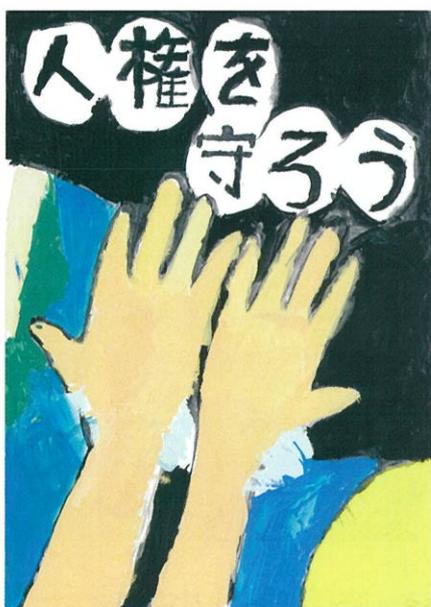
西丘小学校



庄内さくら学園中学校



庄内さくら学園中学校



庄内さくら学園中学校



庄内さくら学園中学校



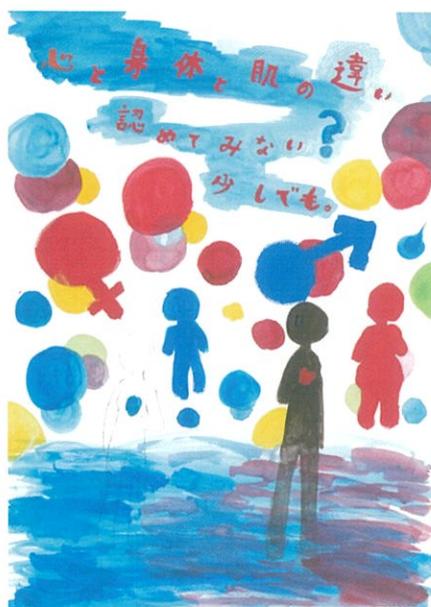
庄内さくら学園中学校



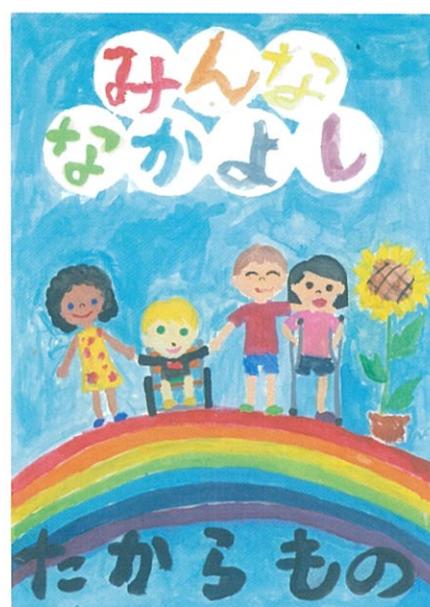
庄内さくら学園中学校



庄内さくら学園中学校



庄内さくら学園中学校



豊島北小学校



庄内西小学校



高川小学校



高川小学校



南桜塚小学校



南桜塚小学校

標語

違いを理解 違いを尊重 付き合い交流話し合い

一般

見て見ぬふりは あなたもいじめの 共犯者

一般

男らしく 女らしくより 人間らしくでありたい

一般

差別あかん いじめあかん 無視はあかん

一般

守ろう人権 なくそう差別 人はみなこの地球で生きている

一般

人権は 平和国家の みちしるべ

一般

自分ではふ通にしているつもりでも 人は傷付く事もある

南桜塚小学校

一人ぼっちじゃないよ だれもがみんな 大切な人

南桜塚小学校

本当に笑うということは 心で笑うということ

南桜塚小学校

その一言で、人は変わるかも。

桜井谷東小学校

人は一人一人ちがう だから自分らしさを大切にしよう

桜井谷東小学校

「ありがとう」その言葉にも「ありがとう」

桜井谷東小学校

輪が広がる まほうの言葉「ありがとう」

桜井谷東小学校

おもいやり してもされても うれしいよ

桜井谷東小学校

あいさつで みんなが笑顔 気持ちがいいな

桜井谷東小学校

人と人とのつながりにかんしゃして思いやりをもとう。

桜井谷東小学校

十人十色の優しい思いやりを心から伝えよう

桜井谷東小学校

「どうしたの？大丈夫？」一言一言大事だね

桜井谷東小学校

はだの色 やめようよ差別 認め合おう

東豊中小学校

さしのべよう 相手を思う 優しさを

第十七中学校

全員に 与えられた 存在感

原田小学校

『大丈夫』 その一言で 救われる

原田小学校

送る前 よくかんがえて その言葉

原田小学校

声かけて 一人ぼっちを なくそうよ

原田小学校

志す 男女平等 社会の夢

原田小学校

本当に 言っているのか その言葉

原田小学校

思いやり たがいの気持ち が 動き出す

原田小学校

見ている目 いじめられる君 ほっとけない

原田小学校

世の中の 無くそう差別 絶対に

原田小学校

いじめはね やるんじゃないで 止めるもの

原田小学校

いじめいや 見ているだけの子 もっといや

原田小学校

個性はね 十人十色 みなちがう

原田小学校

助け合う みんなが共に 生きる社会

原田小学校

広げよう 思いやりの輪 笑顔の輪

原田小学校

思いやり つなげてつくる 優しい輪

原田小学校

ネットでも 言葉の重さは 変わらない

原田小学校

築こうよ みんなで創る 平和の輪

原田小学校

その言葉 いったいいいの 考えて

原田小学校

見つけよう あのこのもってる いいところ

原田小学校

その言葉 間違えると 凶器になる

原田小学校

大丈夫 あなたは一人じゃ ないからね

原田小学校

悪口や いじめに使うな スマートフォン

原田小学校

その君 差別は絶対 やめてよね

原田小学校

やめようよ 相手の気持ち 無視するの

原田小学校

やさしさを いつも心の ポケットに

桜井谷小学校

どっちも大切 ほくの気持ち みんなの気持ち

桜井谷小学校

自分の色 見つけてみれば いいのでは？

桜井谷小学校

人間は 見た目はちがうが みな同じ

桜井谷小学校

考えよう その一言が もつ意味を

桜井谷小学校

大事だよNOと言える勇氣

桜井谷小学校

やさしさの花 世界中に ひろめよう

桜井谷小学校

友達と 自分のふつう ちがっていい

桜井谷小学校

しょうがいがある人も みんな同じ 仲間だよ

桜井谷小学校

言う前に 相手の気持ち 考えよう

桜井谷小学校

言葉やはだ、目の色みんなちがえど同じ人。

桜井谷小学校

傷つけない 大切にしよう その心

桜井谷小学校

ありがとう その言葉だけで ありがとう

桜井谷小学校

仲間だよ その一言に 花が咲く

桜井谷小学校

「だいじょうぶ。」この一言で すくわれる

桜井谷小学校

世界中 笑顔いっぱい 人との輪

桜井谷小学校

ありがとう 心にさいた たくさんの花

桜井谷小学校

「席どうぞ」「たすかります」で笑顔さく

桜井谷小学校

言わないよ 自分が言われて いやなこと

桜井谷小学校

いじめてる 見て見ぬふりも それいじめ

桜井谷小学校

自分とちがっても さべつはしない あたりまえ

桜井谷小学校

大切に みんなのえがお 思いやり

桜井谷小学校

あいさつで わたしもあなたも いいきもち

桜井谷小学校

あいさつで 大きくしよう 笑顔の輪

桜井谷小学校

協力し、みんなで生きる 多様性社会

桜井谷小学校

友情は 決してこわれぬ たからものだ

桜井谷小学校

悪口は 一つのいじめ ゆるせない

桜井谷小学校

あいさつからはじまるたのしい1日

桜井谷小学校

おともだち こまっていたら たすけよう

桜井谷小学校

ともだちは どこにいても ともだちだ

桜井谷小学校

その言葉 人をきずつける かもしれない

桜井谷小学校

だいじょうぶ？ その一言で 助け合い

桜井谷小学校

ともだちは、こせいそれぞれで おもしろい

桜井谷小学校

ともだちと ちがっていても いいんだよ

桜井谷小学校

一人一人 ちがっているから 人間だ

桜井谷小学校

人権は 大事な権利 大切に

桜井谷小学校

どんな人もなにかしらといいところある

桜井谷小学校

いやなことされていたら、いやと言おう

桜井谷小学校

友達と けんかしても 仲なおり

桜井谷小学校

ともだちの なまえであそぶの よくないよ

桜井谷小学校

仲良くあそんではみ子をなくそう。

桜井谷小学校

人権は だれもが持つてる 権利だよ

桜井谷小学校

SNS 悪い言葉は つかわない

桜井谷小学校

ネット上 ひぼうちゅうしょう やめようよ

桜井谷小学校

助け合い わたしもあなたも 幸せだ

桜井谷小学校

助け合い みんなでよりそい 過ぎすんだ

桜井谷小学校

どの人も 一人一つの まぶしい命

桜井谷小学校

助け合い ころろひとつに 笑顔だね

桜井谷小学校

ゆるせない いじめをなくそう ぜったいに

桜井谷小学校

ネット世界 顔見えなくても 傷つくよ

桜井谷小学校

いいところ たくさんみつけ しあわせだ

桜井谷小学校

人のこと こせいはちがう くらべない

桜井谷小学校

やさしさは いろんなひとに くばるもの

桜井谷小学校

にんげんは 皆ささえあって 生きていく

桜井谷小学校

君のこえで だれかをすくう ふしぎだね

桜井谷小学校

友達は どんなときにも そばにいる。

桜井谷小学校

ありがとう 言われる人になりたいね

桜井谷小学校

思いやり されたら言葉で ありがとう

桜井谷小学校

みんなちがう だけどそれが きずな生む

桜井谷小学校

ことばには きずつくものが あるんだよ

桜井谷小学校

「ありがとう」 その言葉はみんなの 宝物

南丘小学校

一色だけじゃ、ものたりない。 すてきなこせいの色。

南丘小学校

それでいい 個性豊かな 良い心

南丘小学校

くらべるな 一人一人が ちがうから

南丘小学校

一人ずつ 一つの命 たいせつに

南丘小学校

さべつなし そんな世界を つくろうよ

南丘小学校

口に出し 気持ちを伝え 仲直り

南丘小学校

目にみえぬ 心のいたみ 気付いてね

南丘小学校

人それぞれ 違っていてもいいこそ

南丘小学校

ちがうとこ みとめ合おうよ 地球人

南丘小学校

世界中 みんなの思い つなげよう

南丘小学校

いつまでも おもいやること たいせつに

南丘小学校

気にしない それぞれちがう ひとの個性

南丘小学校

人間は みんなそれぞれ ちがうんだ

南丘小学校

ぼう力は ひとつのこころを きづつける

南丘小学校

かなしいな 相手の気持ち 考えて

南丘小学校

知らないふり その行動が 矢になる

南丘小学校

くべつなし いまいる仲間 大切に

南丘小学校

人の個性 それぞれちがう それでいい

南丘小学校

人の目に いつも見えない ものがある

南丘小学校

いじめとは 人の心を 支配する

南丘小学校

差別をしない 心と心はつながる みんな大切

南丘小学校

つなげよう 心と心 思いやり

南丘小学校

だいじょうぶだよ その一言ですくわれる

南丘小学校

みんなの平和は みんなでつくるもの

南丘小学校

みんな同じ大切な命 思いやりあふれる世界へ

南丘小学校

差別は絶対に してはいけない 人の心を大切に

南丘小学校

みんなの力で 未来をかがやかせよう

南丘小学校

ありがとうと言う 言葉は 人をしあわせにする言葉だ。

南丘小学校

幸せは宝物。 壊す権利は、 誰にもない！

南丘小学校

「やめようよ」 その一言で 人すくう

南丘小学校

ぼくはぼく 君は君だよ 大丈夫

南丘小学校

くらべるな 十人十色で みんないい

南丘小学校

ぼうりよくは 人がきずつく やめようね

南丘小学校

戦争は やってはいけない もう二度と

南丘小学校

イジメとは 一人の人生を こわすもの

南丘小学校

消えないよ 悪口言った その言葉

南丘小学校

いじめっこ そんなことして なになになる

南丘小学校

大丈夫 みんながいるよ 安心して

南丘小学校

作文

識字教育

一般

「読み書き教えてくださいよ」

隣のおばさんが、至極真面目な顔で言う。

「それはもう喜んで……。でも、どうした気持ちの変化なのですか？」

いつも行き来をしながら世間話をしているのに、こういう正面切つて頼まれると私としてはちよつと身構えてしまう。

「昨日『ママの会』があつて、子供の手前読み書きができないと、示しがつかなくなつたのよ。それで、今日私が代表してお願いが上がつたわけよ」

一九六八年、東アフリカ・タンザニアでのこと。私は村人の生活向上のためのボランティア活動をしていた。

長い間、イギリスの植民地であつた。教育の機会はほとんど与えられず、特に女性は家の事、子守り、水汲み、野良仕事などに幼い時から駆り出される。

私が赴任したのは、独立して七年経つた時だつた。村に小学校はできたが、全員収容できず、二部授業が行われていた。先生も教科書も文具も足りなかつた。それでも、教育の機会が与えられたのは、独立できたからであつた。

おばさんは、五、六歳になるとプランテーションに出され、ちよこちよこした小間使いをやらされたらしい。当然学校には行かせてもらえな

かつた。これまで本を読んだり、文字を書いたこともない。

「それで、不便はなかつたですか？」

思わず訊いてしまった。

「あるわけないでしょ！」と一蹴されてしまった。

10人ほどの希望者がいるとのことで、我が家の居間には入りきららない。さて、どうしたものか？

「広場のバオバブの下でどう？」

おばさんが案を出してくれた。

「あー、いいですね。日陰もあるし、風も通りますね」

これで、教室は決まつた。

熱帯のタンザニアでは日中の暑さを避けるために、仕事は朝七時に始まつて、ランチを食べずに二時まで働いて終わる。家に帰つて昼寝をし、夕方に起きて夕食となる。

「集中的に覚えた方がいいので、月、水、金の二時半から四時半でしましう」

おばさんが、受講者に連絡してくれることになつた。

当日は、晴天。気温四十度。バオバブの下に10人が集まつた。こうして晴天教室はスタートした。用意したノートや鉛筆を配ろうとすると、「要りません」との返事。私が帰国すると買えないし、それなら赤土に小枝で書いて覚える方がいいと言う。

スワヒリ語はアルファベットを使う。私は土の上にABCと書いて回つた。それを女性たちがなぞる。周りに子供たちや男性が、物珍しそ

うに集まつてきた。

「ガンバレよー！」などと、応援の声もかかる。自分たちから申し出てき

ただけあって、取り組む姿勢は真剣そのものだ。

女性たちは発音しながら、なぞったり書いたりする。やる気満々であるから、どうかすると私の方がたじたじとなる。私は手応えを感じた。もつとスピードを上げて教えてもいいのかもしれない。教育を受けさせてもらえなかった悔しさを、ここで爆発させているようにさえ見受けた。二時間はアツという間に経った。

「どう、続けられそうですか?」

「勿論、全員続けます。学ぶことがこんなに楽しいとは……」

中年の女性が、いかにも満足そうに答えた。

きつと童心に返って学んでいるのだろう。奴隷狩り時代、植民地時代と、長い間欧州列強に虐げられ搾取され、人権などは全く無視されてきた。七年前に独立して、やっと自由を手に入れたのだ。そこで沸き起こってきた「学ぶ」気持ちだが、ここにこうして具現化しているのだ。自由を得たメリットを、彼女たちがここで享受している。

二か月、三か月経っても、誰一人として休まなかった。自宅の庭の土で予習・復習をして、私の授業に臨む。そうなると、上達も速い。私の期待以上の成果を上げた。

村の女性たちの朝は早い。水道が引かれていないので、朝日が昇る前に三〇分ほどかけて村外れの川まで水を汲みに行く。赤子を背負い、幼児の手を引き、水の入った壺を頭にのせて帰ってくる。これが結構重労働だ。それから家事、野良仕事と続く。その合間に読み書きの予習・復習をするのだから、ひと息つく暇などありっこない。

一年経いて、もう私の出番は必要なくなった。あとは彼女たちの自学自習でぐんぐんと向上するはずだ。結果はその通りとなった。

青春の断片

一般

思い掛けなく ウクライナの

息もなく行き倒れている

焦土の街がテレビに映されたとき

人々の集い住む大阪を

かつて、逃げ惑い立ちすくみ見た

空襲で焼く思いが

わが街の焼跡のさまに重なり

すでに、無謀、無情へと進み

俄、悼む思いが胸を走った

戦争の愚かさ、怖さ、哀しさとなり

焼跡を見入ながら

焼跡を見入ながら

一九四五年三月十三日深夜

自ら、立ち竦んでしまった

空襲のサイレンと同時に

あれから七十七年が経ち

焼夷弾が次から次へと落とされ

現在を生きる人間として

降り頼る火の玉となり街を焼き

あの空襲の日の思いが

街は火焰、黒煙が渦をまき

あの日、話し合い

逃げ迷う人々を 追いつきながら

生活のなかの根っ子となり

街をさまようばかりに焼きつくし

自ら、生きることへの大切さを念い

ついに

他人との出会いを楽しみ、親しみながら

街は黒々とした灰の焼跡となった

互いに、話し合い

彷徨い歩く焼跡の道の辺に

心の痛みを知る暖かさを信じ合い

人間、また人間、そして、また人間が

人として

生きる希いを強くもち続けていたい

生きる希いを強くもち続けていたい



人権擁護宣言都市・とよなか

令和5年(2023年)3月

編集・発行

豊中市人権教育推進委員協議会
豊中市教育委員会